

各 位

2019年5月23日

SBIホールディングス株式会社

SBI インベストメント株式会社

運営ファンドを通じたスタートバーン株式会社への出資に関するお知らせ

SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：北尾 吉孝、以下「当社」）の100%子会社でベンチャーキャピタルファンドの運用・管理を行うSBIインベストメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：川島 克哉、以下「SBIインベストメント」）は同社が運営する「SBI AI&Blockchainファンド」（正式名称：SBI AI&Blockchain 投資事業有限責任組合、以下「SBI A&Bファンド」）を通じて、アート関係者がオープンに利用できるパブリックチェーン上へのアートブロックチェーンネットワークの構築に向けた取り組み等を進めているスタートバーン株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役：施井泰平、以下「スタートバーン」）への出資を行いましたので、お知らせいたします。

startbahn

スタートバーンは、世界中のアーティストそしてアートに関わる全ての人が必要とする技術を提供することで、より豊かな社会の実現を目指しています。2019年4月9日の発表のとおり、同社は当社子会社のSBIアートオークション株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役：森田俊平）との業務提携を通じて、オークションセールでのブロックチェーン証明書活用をはじめ、デジタルアート事業、アートの分割所有など、ブロックチェーン技術を用いてアート市場を拡大する取り組みを2019年内より順次展開していくことを予定しています。

SBIインベストメントのSBI A&Bファンドでは、世界的に注目を集めるFintech分野を含む、AI、ブロックチェーン、さらにはこれら技術と関連の深いIoT、ロボティクス、シェアリングエコノミーといった分野の国内外の有望なベンチャー企業への投資を積極的に進めております。また、SBI A&Bファンドへの出資者は国内の地域金融機関や海外を含めた金融機関・事業法人・機関投資家等50社以上で、出資者と投資先企業によるオープンイノベーションの支援として、出資者が投資先企業の先進的な技術やサービスを導入・活用するとともに、こうした取り組みを通じ投資先企業のバリューアップを実施してまいります。

SBIグループでは、これまでもIT・モバイルやバイオ・ライフサイエンス、Fintech関連分野等の成長分野におけるベンチャー企業に積極的に投資を行っており、これらの分野のベンチャー企業の投資・育成に豊富な実績を有しています。今後も引き続き次世代の産業育成と投資先であるベンチャー企業の企業価値の向上に積極的に取り組んでまいります。

【スタートバーンの概要】

名称：スタートバーン株式会社

所在地：東京都文京区本郷7-3-1 東京大学南研究棟アントレプレナーラボ255

代表者：代表取締役 施井泰平

設立：2014年3月26日

URL：<https://startbahn.jp/>

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126